

令和2年度第12回川崎町議会（3月定例会議）一般質問通告一覧表

その1

議員名	件名	要旨
<p>1 寺田 響</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>(教育基本法)</p> <p>第10条 (家庭教育) 父母その他の保護者は、子の教育について第一義的責任を有するものであって、生活のために必要な習慣を身に付けさせるとともに、自立心を育成し、心身の調和のとれた発達を図るよう努めるものとする。</p> <p>2 国及び地方公共団体は、家庭教育の自主性を尊重しつつ、保護者に対する学習機会及び情報の提供その他の家庭教育を支援するために必要な施策を講ずるよう努めなければならない。</p> <p>第13条 (学校、家庭及び地域住民等の相互の連携協力) 学校、家庭及び地域住民その他の関係者は、教育におけるそれぞれの役割と責任を自覚するとともに、相互の連携及び協力を努めるものとする。</p> </div>	<p>1. 教育施策について (教育長)</p>	<p>① 平成28年に発足された川崎町コミュニティ・スクール協議会における成果と課題について問う。</p> <p>② 子どもたちの[生きる力]を育てていくためには、学校で組織的・計画的に学習する一方、地域社会の中で大人や様々な年齢の友人と交流し、様々な生活体験、社会体験、自然体験を豊富に積み重ねることが大切である。地域社会におけるこれからの体験活動は、子どもたちが自らの興味・関心や自らの考えに基づいて自主的に行っていくことが大きな意味を持ちます。</p> <p>教育基本法にあるように、子の教育について最大の責任者は保護者である。家庭教育とはつまり保護者の意識であり、教育に対する保護者の意識改革を行わなければ川崎の教育に未来はないと感じています。</p> <p>今後の川崎町の教育改革について教育長の考えを問う。</p>
	<p>2. De・愛にある移動販売車について (町長)</p>	<p>① De・愛にある移動販売車（軽自動車・1トン車）は地場産業促進や買い物弱者救済の趣旨のもと整備されたが、最近の稼働状況についての成果と課題を問う。</p>
	<p>3. 環境改善について (町長)</p>	<p>① 町内一斉清掃の効果もあり、各行政区担当地域ではゴミは少ないと感じるが他市町村に繋がる道（別途資料参照）にはゴミが散乱している。今後観光や教育を再生していく川崎町にとって重要な問題であると考えるが改善に向けた取り組みについて問う。</p>

令和2年度第12回川崎町議会（3月定例会議）一般質問通告一覧表

その2

議員名	件名	要旨
<p>2 手嶋 康德</p>	<p>1. 農業振興について</p>	<p>① 第6次総合計画「ReBorn」には、農業振興の重点施策として、担い手農家の育成確保を進め、新規就農者が参入しやすい環境や受入れ体制を整え、積極的参入を支援する。とあるが、施策の具体的な取り組みについて、町長の考えは。</p>
	<p>2. 観光振興について</p>	<p>① 第6次総合計画「ReBorn」には、農業と観光のまちをめざし、川崎町農産物直売所「De・愛」と隣接する安宅川周辺を観光の拠点として整備し、「道の駅」については町全体の経済・産業の活性化の拠点として整備を行う。そして、観光地の魅力を高めるために「池尻駅周辺」を総合的・計画的に整備する。とあるが、施策の具体的な取り組みについて、町長の考えは。</p>
	<p>3. 地方公共交通の広域連携について</p>	<p>① 令和元年度第5回川崎町議会（9月定例会議）で質問をしましたが、現在各市町村で行われている地域公共交通の取り組みについて、町民の利便性、事業の費用対効果を考え、すでに田川全体での連携と充実、整備に取り組む時期がきていると思われる。</p> <p>前回の質問で広域での取り組みの考えはあるのかと問いましたところ、町民のために調査・勉強して対応していきたいとの答弁をいただきましたが、その後の経過についてお尋ねします。</p>

令和2年度第12回川崎町議会（3月定例会議）一般質問通告一覧表

その3

議員名	件名	要旨
<p>3 川根 節生</p>	<p>1. 農業を守り農業の振興を図るための環境、整備の推進とは</p>	<p>① 農業を守り農業振興を図っていくための環境整備をどのように推進していくのか。 ② 営農組合、農業法人、担い手農家への集約化するには、どんな支援が必要だと考えますか。 ③ 有害鳥獣による被害防止の具体的な取り組みは。</p>
	<p>2. 町営住宅について</p>	<p>① 適正な町営住宅の管理戸数を設定するとありますが、人口減少を見据えた最終的な適数戸数とは。 ② 現行での町営住宅の申し込みから入居までの手順と期間はどれくらいかかるのか。 ③ 随時募集で入居希望者があれば入居するまでの期間はどれくらいかかるのか。</p>
<p>4 手嶋 真由美</p>	<p>1. ヘルプマークの啓発について</p>	<p>① 昨年5月から福岡県において、希望する方に「ヘルプマーク」が配布をされるようになった。本町では何人くらいの方が申請をされたか。 ② ヘルプカードについては、保持している人数を把握しているか。 ③ 「ヘルプカード・ヘルプマーク」の活用についてまだよく知られていないのが現状。今後の利活用を含む啓発の取り組みは。 ④ 困っている人に手伝いますよという意味の「逆ヘルプマーク」の存在が話題になっている。本町でも作成する考えはないか。</p>
	<p>2. 住民サービスの向上について</p>	<p>① コロナ禍の中、生活様式も変化しデジタル化が進んでいる。スーパーやコンビニではPayPayなどのキャッシュレス決済が増えた。本町でも住民に便利なコンビニ納付など取り入れないか。 ② ラインを活用して発信の取り組みは出来ないか。</p>

令和2年度第12回川崎町議会（3月定例会議）一般質問通告一覧表

その4

議員名	件名	要旨
4 手嶋 真由美	3. 子育て世帯の支援について	<p>① 本年4月から北九州市では、子ども医療費を高校生まで拡充します。これには、県の助成対象が中学生まで拡大をする予定の背景にあります。本町では現在中学生まで無料ですが、高校性まで拡充をする考えは。</p> <p>② 子どもへの虐待を防ぎ、学校や家庭と連携を図る努力をされている中、本町の現状は。</p> <p>③ 児童相談所との連携など労を要する案件も多い中、対応は万全か。</p>
5 原 節雄	1. 農業政策について尋ねます。	<p>① 本町の基幹産業である農業の在り方と基本計画について尋ねます。</p> <p>例えば高収益型の露地栽培とハウス栽培。その収益と計画を尋ねます。</p>
6 千葉 加代子	1. NET119 緊急通報システムの導入は	<p>① WEB119 から NET119 への切り替えが、各地で行われていますが、田川地区消防組合と飯塚地区消防組合だけが導入されていません。今後の見通しは。</p>
	2. SDGsの目標でもあるきれいな水とトイレをについて	<p>① 学校のトイレの手洗いは、非接触型でしょうか。そうでない場合、将来、変更されますか。</p> <p>② 庁舎内の洋式トイレや関連施設の障がい者用トイレの便座の温座への変更は進んでいますか。</p>
	3. 基礎学力の向上について	<p>① 学習習慣の定着を図るためにどのような対策を考えていますか。</p> <p>② 学習内容が高度になり、ICT教育を推進するため教師の負担が大きくなることが懸念されますが、研修等はどのように取り組んでいきますか。</p>
	4. 男女共同参画の推進について	<p>① 福岡県は令和3年度から第5次男女共同参画計画の策定に取り組んでいますが、本町の現状は。</p> <p>② 女性委員がゼロの審議会等がありますか。</p> <p>③ 本町の管理職（課長）に占める女性の比率は。</p>